

ご挨拶文章をNo.1～8までお選び下さい。
No.7・8は寒中見舞いとなります。

【楷書体】

No.1 喪中につき年末年始のご挨拶を
ご挨拶ご遠慮申し上げます

六月に父一郎が八十六歳にて永眠致しました。本年中に賜りましたご厚情を深謝致しますと共に、明年も変わらぬご厚情のほどお願い申し上げます。寒さ厳しい折皆様のご健勝をお祈り致します。

No.2 喪中につき新年のご挨拶を
謹んでご遠慮申し上げます

本年中に賜りましたご厚情を深謝致しますと共に、明年も変わらぬご厚情のほどお願い申し上げます。寒さ厳しい折皆様のご健勝をお祈り致します。

No.3 喪中につき年頭のご挨拶を
失礼させていただきます

本年中に賜りましたご厚情を深謝致しますと共に、明年も変わらぬご厚情のほどお願い申し上げます。寒さ厳しい折皆様のご健勝をお祈り致します。

【行書体】

No.4 喪中につき年末年始のご挨拶を
ご挨拶ご遠慮申し上げます

六月に父一郎が八十六歳にて永眠致しました。本年中に賜りましたご厚情を深謝致しますと共に、明年も変わらぬご厚情のほどお願い申し上げます。寒さ厳しい折皆様のご健勝をお祈り致します。

No.5 喪中につき新年のご挨拶を
謹んでご遠慮申し上げます

本年中に賜りましたご厚情を深謝致しますと共に、明年も変わらぬご厚情のほどお願い申し上げます。寒さ厳しい折皆様のご健勝をお祈り致します。

No.6 喪中につき年頭のご挨拶を
失礼させていただきます

本年中に賜りましたご厚情を深謝致しますと共に、明年も変わらぬご厚情のほどお願い申し上げます。寒さ厳しい折皆様のご健勝をお祈り致します。

No.7 寒中お見舞い申し上げます

新年の賀状を頂きましてありがとうございます。昨年六月に父一郎が八十六歳にて永眠致しましたので、年始のご挨拶を失礼させていただきます。生前中に賜りましたご厚情を深謝致しますと共に、今後変わらぬご厚情のほどお願い申し上げます。

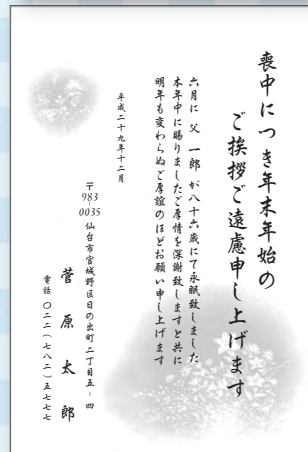
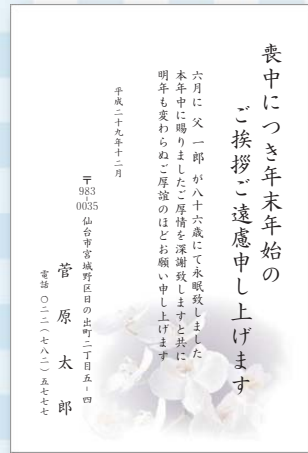
No.8 寒中お見舞い申し上げます

新年の賀状を頂きましてありがとうございます。昨年六月に父一郎が八十六歳にて永眠致しましたので、年始のご挨拶を失礼させていただきます。生前中に賜りましたご厚情を深謝致しますと共に、今後変わらぬご厚情のほどお願い申し上げます。

【楷書体】

【行書体】

＜出来上がりお見本＞



株式会社 清月記
TEL 022-782-5758 FAX 022-782-5759
ご不明点やご質問等ございましたら、上記電話番号までご連絡をお願い致します。
(電話受付時間 AM9:00～PM5:00まで。)
(FAXは24時間対応しております。)
ホームページからお申込み用紙をダウンロードできます。
<http://www.seigetsumi.co.jp>

※実際の印刷は見本と多少異なる場合がございますのでご了承ください。

【喪中ハガキの印刷を承ります】

本年はお身内のご不幸により、何かとお心残りの多い事と拝察致します。間もなく喪中はがきのご準備時期となりました。

当社にて喪中ハガキ、寒中見舞いハガキをご用意させていただきます。ご注文の際は同封の注文書に必要事項を記入の上、ご返送下さい。また、FAXにてご注文を承る事も可能でございます。作成後、当社スタッフがご指定の場所まで納品にお伺い致します。

【ご確認事項】

- ※ ハガキの持ち込みは官製ハガキ、私製ハガキともにご遠慮願います。
- ※ 左記から文章を、デザインは裏面よりお選び頂き、ご注文用紙を同封の返信封筒にてご返送(切手は不要です。)、もしくはFAXにてご注文下さい。
- ※ 当社指定の文章以外をご指定される際は別途¥1,080(税込)にて承ります。ただし、変更内容によりましては基本料金のみで承ります。詳細はお電話、もしくは担当までお問合せ下さい。
- ※ ポイントカード、清月記商品券をお持ちの方はご利用が可能です。
- ※ メモリアルライフクラブ会員割引対象外となっております。
- ※ 作成後、ご指定の日時に納品へお伺い致します。
- ※ 代金はお届け時にお支払いをお願い致します。

《印刷料金表》

(私製ハガキ代・税込)

枚数	料金	枚数	料金
1～50枚	3,780円	251～300枚	10,800円
51～100枚	4,320円	301～350枚	12,420円
101～150枚	5,940円	351～400枚	14,040円
151～200枚	7,560円	401～450枚	15,660円
201～250枚	9,180円	451～500枚	17,280円

※500枚以上は50枚ごとに1,080円の割増しとなります。

よくあるご質問

- 何親等までの不幸で喪中はがきを出すの？
一般的には、2親等までの方が亡くなった場合や、故人と同居されていた場合は、3親等までの範囲を喪中とし、喪中ハガキを用意することが多いようです。
1親等・・・両親および子供
2親等・・・兄弟姉妹、孫、祖父母
3親等・・・父母の兄弟姉妹(叔父・伯父、叔母・伯母)、兄弟姉妹の子供(甥・姪)、曾祖父母
- 葬儀に来てくださった方や親戚へも、喪中はがきを出すの？
例年 年賀状のやり取りをしている方にお出しします。形式的ではありますが、葬儀に参列頂いても年賀状を頂いている方へは出すようにします。ご親戚についても、年賀状のやりとりをしているかどうかを基準にお考え下さい。
- 喪中ハガキはいつ頃出すの？
送る相手が年賀状の準備を始める前には送る必要があります。できれば11月の中旬から遅くとも12月上旬までには届くように準備しましょう。